

作業計画と実績

2016年1月19日現在

月日	曜日	予定 (1/11週間予定表より)			実績		
1月11日	月	Dynamic Surf 実験(3回目)	CALET 初期機能 確認	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Area PADLES ・マトリョーシカ-R	Dynamic Surf 実験 (3回目)実施	CALET 初期機能 確認	[継続実施中] ○船内利用 ・Stem Cells実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Space Pup実験 (※冷凍・冷蔵庫 (MELFI)にて実施 中) ・Area PADLES ・マトリョーシカ-R
1月12日	火	・ELF組立作業 Dynamic Surf 実験(3回目)	Multi Omics 実験	RRM関連 作業	・ELF組立作業実施 Dynamic Surf 実験 (3回目)実施	Multi Omics 実験実施	RRM関連 作業実施
1月13日	水						
1月14日	木						
1月15日	金		CALET 定常運用	○船外利用 ・宇宙環境計測ミ ッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の 監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置 (ExHAM)を利用した 曝露実験		CALET 定常運用	○船外利用 ・宇宙環境計測ミ ッション(SEDA-AP) ・全天のX線天体の 監視(MAXI) ・簡易曝露実験装置 (ExHAM)を利用した 曝露実験
1月16日	土						
1月17日	日						

日付は日本時間 )

- 略語
- Dynamic Surf: 高プラントル数流体のマランゴニ振動流遷移における液柱界面の動的変形効果の実験的評価  
(代表研究者: 鴨谷康博 ケースウェスタンリザーブ大学 機械・航空宇宙工学部門 教授)
  - Multi Omics: 宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価  
(代表研究者: 大野博司 理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター)
  - Stem Cells: ES細胞を用いた宇宙環境が生殖細胞に及ぼす影響の研究  
(代表研究者: 森田隆 大阪市立大学教授)
  - Space Pup: ほ乳類の繁殖における宇宙環境の影響  
(代表研究者: 若山照彦 山梨大学教授)
  - Area PADLES: 「きぼう」船内の宇宙放射線計測
  - マトリョーシカR: 国際共同宇宙放射線計測「マトリョーシカ-R球体ファントム実験」
  - SEDA-AP: 宇宙環境計測ミッション装置
  - MAXI: JEM搭載全天X線監視装置
  - CALET: 高エネルギー電子、ガンマ線観測装置
  - RRM: NASAのロボットによる燃料補給ミッション